

パッとわかる SAPICA ガイド



SAPICA (サピカ) は、

札幌市営地下鉄で乗車券としてご利用いただけるICカード。
改札機にタッチするだけで、スピーディーに通過できます。パスケースに入れたままでもご利用OK。
地下鉄がますます便利になるカードです。



改札機に**ピッ**とタッチするだけで通過できます

10% ご利用金額の10%のポイントがたまります



チャージ(入金)して
繰り返し使えます



紛失しても再発行
できます (記名式のみ)



各駅券売機でSAPICA
定期券を継続できます



乗り越しても改札機で
自動精算されます



オートチャージサービスを利用できます

2009年1月30日(金) サービス開始!



どう買うの？どこで買うの？



SAPICAの種類 3タイプからお選びいただけます。

どなたでも
ご利用できます。

無記名SAPICA

大人



- 発売額：2,000円
(ご利用可能額1,500円・デポジット*500円)
- 大人用のみとなります。
- 紛失した場合、再発行はできません。
- 各駅の券売機でお客さまのお名前などを登録することにより、「記名SAPICA」に変更することができます。

記名人のみが
ご利用できます。

記名SAPICA

大人

子ども



- 発売額：2,000円
(ご利用可能額1,500円・デポジット*500円)
- ご購入時に、お名前、生年月日、性別、電話番号の登録が必要です。
- 紛失した場合は、再発行が可能です。
(手数料などが必要です。)
- 子ども用SAPICAご購入の際には、お子さま本人の公的証明書(健康保険証など)が必要です。

※子ども用SAPICAは、12歳の誕生日の前日以後の最初の3月31日まで使用できます。4月1日以降に大人用に変更することで、引き続き利用できます。なお、発売はおひとりさま1枚です。

記名SAPICAに
定期券機能を追加。

SAPICA定期券

大人

子ども



- 発売額：定期料金
+デポジット*500円
(初回ご購入時のみ)
- ご購入時に、お名前、生年月日、性別、電話番号の登録が必要です。
- 記名人のみがご利用できます。
- 事前にチャージ(入金)しておくことで、定期券の区間外からの乗車、区間外への乗り越し分も改札機で自動的に精算できます。
- 紛失した場合は、再発行が可能です。
(手数料などが必要です。)

※デポジットとは…

新たにSAPICAをご購入するときに、使い捨て防止のためお預かりする金額のことをいいます。デポジットは乗車料金には使用できません。なお、デポジットは解約時に返金されます。

SAPICAの発売場所 各駅の券売機、定期券発売所などで購入できます。

地下鉄各駅のSAPICA発売機能がある
券売機でご購入できます。

SAPICAのステッカーが目印です。
また、定期券発売所では全タイプご購入できます。

※一部お取り扱いできない券売機があります。

この券売機で
買えます!



SAPICA
買えます



SAPICA
買えます
定期券(継続)も買えます

地下鉄各駅の券売機

地下鉄駅窓口

定期券発売所

	無記名SAPICA	大人	●	—	●
	記名SAPICA	大人 子ども	●	—	●
	SAPICA定期券	新規 継続	—	—	●
			●	(定期券発売機能が ある緑の券売機のみ)	●

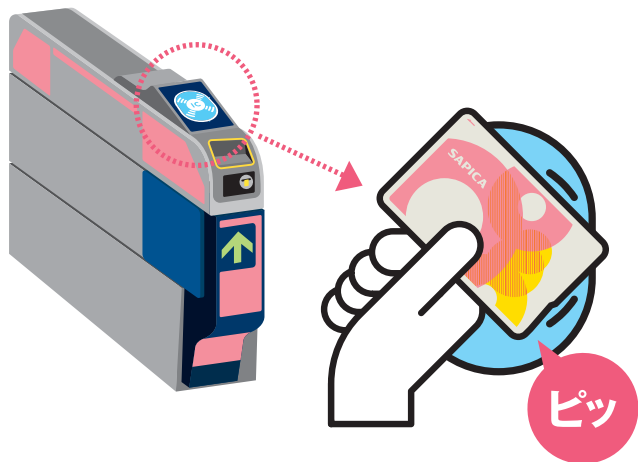
※カード残額の利用履歴は、SAPICA発売機能がある券売機で表示・印字できます。また、SAPICAホームページでもご確認できます。(記名式のみ)



どう使う？ どう便利？

SAPICAの使い方

カードをタッチして、ピッと通過。 改札機の通過方法



改札機のカード読み取り部分にSAPICAをタッチ。「ピッ」または「ピピッ」という音が鳴ったら改札機を通過できます。

※カード残額不足またはカードが正しくタッチされなかった場合は、「ピー」という音が鳴り、改札機を通過することはできません。

券売機や精算機などでらくらくチャージ。 SAPICAのチャージ

カード残額が少なくなった場合は、チャージ(入金)することで同じカードを繰り返しご利用できます。

- チャージできる金額：最高20,000円までチャージ可能。チャージ金額は、1,000円、2,000円、3,000円、4,000円、5,000円、10,000円からお選びいただけます。
- ※SAPICA対応機器により異なります。

チャージできる場所

入場 改札機を通る前にチャージする場合



まずは、画面上のICカードボタンをタッチ！

券売機・定期券発売所でチャージ

出場 降車時に残額不足となりチャージする場合



カードを入れてチャージボタンをタッチ！

精算機でチャージ

SAPICAポイントとは？

ご利用金額の10%のポイントがたまります。

ポイントがたまる

改札機や券売機などでSAPICAのカード残額を使うと、ご利用金額の10%がSAPICAポイントとしてたまります。ポイントをためるための登録や手続きは一切ありません。

地下鉄に乗るとたまる

改札機を通過する際にSAPICAポイントが自動的にたまります。(SAPICA残ポイントが乗車料金未満の場合)



きっぷを買うとたまる

カード残額を利用してきっぷを購入する際、ご利用金額の10%がSAPICAポイントとしてたまります。

精算するとたまる

カード残額を利用して乗り越したきっぷ、磁気定期券を精算する際、ご利用金額の10%がSAPICAポイントとしてたまります。

ポイントを利用する

降車駅の改札機を通過する際に乗車料金以上のポイントがある場合は、ポイントが自動的に乗車料金のお支払いに使われます。(1ポイント1円換算)

A ポイントが乗車料金未満の場合



カード残額から乗車料金を精算

B ポイントが乗車料金以上の場合



ポイントから乗車料金を精算

改札機でのポイント利用

SAPICA残ポイントが乗車料金以上ある場合は、自動的にポイントが利用されます。



ご注意ください！

SAPICAポイントは、改札機のみでご利用できます。乗車券のご購入や精算などにはご利用できません。

さらに便利で使いやすい。



SAPICAの機能いろいろ

紛失しても再発行できます。

記名SAPICA、SAPICA 定期券は、万一紛失しても再発行することができます。
紛失再発行のお申し込み手続き後、カード残額とポイント、定期券を移行した新しいカードをお渡しします。

※無記名SAPICAは再発行できません。 ※紛失再発行には手数料500円と新しいカードのデポジット500円が必要です。



SAPICA定期券を券売機で継続できます。

すでにSAPICA 定期券をお持ちの場合、地下鉄各駅の「定期券発売機能がある券売機」で、SAPICA 定期券を継続することができます。

※有効期限が3月31日を越える通学・小児・三角定期券は、定期券発売機能がある券売機では購入できませんので、定期券発売所でお求めください。



「IC定期券」ボタンをタッチ！

便利なオートチャージサービスをご利用できます。

オートチャージサービスは、改札機を通るときに自動的にチャージ(入金)できる便利な機能。チャージのために券売機に並ぶ必要がありません。チャージ額はクレジットカードからのお支払いとなります。

※記名SAPICAまたはSAPICA定期券とクレジットカードをご用意のうえ、別途お申し込みが必要です。

ご利用いただけるクレジットカード



チャージ！

ピッ

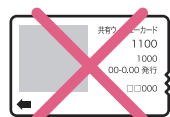
SAPICAご利用上のご注意

SAPICAは1枚でご利用ください。

別のICカード、共通ウィズユーカードなどとの併用はできません。



別のICカード



共通ウィズユーカード

ご利用はおひとりさま1枚です。

1枚のカードを同時に複数人で使用することはできません。

残額不足にご注意ください。

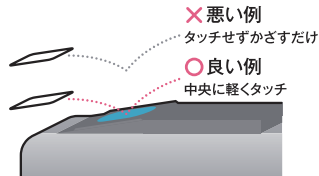
乗車の際にカード残額が10円に満たないときは、改札機を通過できません。(定期券の区間内での乗車の場合は通過できます。)

電波を遮るものと一緒にタッチしないでください。

バスケースに入れたままご利用することは可能ですが、別のICカードや金属、銀紙など電波を遮るものと一緒にタッチすると、正しく読み取れない場合があります。

しっかりタッチしてください。

改札機の読み取り部分に、しっかりタッチしてください。かざすだけでは読み取ることができず、次回のご利用ができなくなる場合があります。



シールなどを貼らないでください。

券売機や精算機などの故障、カードの破損の原因になることがあります。

市電・バスではご利用できません。

SAPICAは、地下鉄のみでご利用いただけます。地下鉄から市電、バスに乗り継ぐ場合は、共通ウィズユーカードなどをご利用ください。

SAPICAに関するお問い合わせ先

SAPICA コールセンター tel. 011-210-3156
[9:00~20:00・年中無休]

SAPICA ホームページ

www.sapica.jp